

MLC-NA のマット・ダン氏による寄稿



論説：大胆な一歩

親愛なる皆さま、

北米信徒マリアニスト共同体（MLC-NA）は、法人組織として発展していく中で、大きな一歩を踏み出そうとしています。

様々な取り組みを前進させるにあたり、最大の障害となっているもののひとつは、歴史的にみて、私たちがボランティアに頼ってきたことがあげられます。言うまでもなく生活が妨げとなったり、ボランティアが興味を失ったり、プロジェクトが当初の予想よりも時間や労力を取られたりしています。MLC-NA は、マリアニスト家族からの惜しみない支援のおかげで、初めて人を雇いました。

この雇われたサラ・ウッドは管理係であり、リーダーシップ評議会を支援し、コミュニケーションとソーシャルメディアを使う上での一貫性と質を向上させる責任があります。サラは私たちがオンライン会員データベースをまさに立ち上げようとしている時に始め、その管理をしていきます。



また、信徒マリアニストについての質問がある時や、リーダーシップ評議会のどのメンバーが特定の事案について責任を負っているかを知る必要がある時に、主な窓口となります。割り当てられた地域にある共同体間を繋げたり、連絡係として責任がある地域の代表者にとってもサラは重要な働きをしています。

リーダーシップ評議会はサラがこの役職に就くことを歓迎していますし、大陸を横断する共同体とより緊密な連携を取ったり、共同体を支援することによってその務めを達成できることを期待しています。

復活祭のシーズンとその後も引き続き、皆さまの上に祝福がありますように。

マリアの使命と一致して。

マット・ダン, MLC-NA 代表

際立つ共同体

北米でマリアニスト・カリスマを知る人、献身する人、生きる人を考える時、その特徴はマリアニストご訪問ステイト共同体^{*1}によって実証されています。この共同体は 52 年目を迎え、多くの当初からのメンバーと途中から参加したメンバーによって構成されています。当初からのメンバーは、大学生として共にソダリティにいました。会員の霊的生活を高めることに加えて、その共同体にはシャミナード神父の時代にあった在俗修道会のような性格を多くもち、マリアニスト家族に奉仕する豊かな歴史があります。メンバーは、大陸大会の招集、MLC-NA と IO-MLC の創設、マリアニスト家族の平和と正義に関する活動に関わっています。多くのメンバーは、マリアニスト家族の中でリーダーシップをの役割を担ってきていますし、今も担っています。すでに養成を受けた会員が共同体に来て、カリスマを生きる恒久的な誓約を示し、堅忍の誓願を立て、共同体の「生活の規則」を生きる誓約をすることによって共同体に参加します。共同体は年に 2 回の黙想会を開催し、メンバーは秋の黙想会の中で自分たちの誓約を更新します。共同体は最近コンパッションとマインドフルネスを実践しています。すなわち、教会と世界の中でどのように癒しの存在となるかを識別し、信徒のイニシアティブを助長し支援を助ける「種」助成金を提供し、マリアニスト家族の中で世代間の活動の提案と支援の両方に携わっています。共同体は新しいメンバーを歓迎し、新しいステイト共同体を創設する方々を助ける用意があります。



訳者注*1 「ステイト共同体」：私誓願を宣立した会員のいる共同体